



すずか倶楽部 中西 大輔 議員

- 1 市スポーツ施設の運営について
- 2 公共施設白書の進捗は
- 3 新給食センターについて

質問1(1) 今後のスポーツ施設の管理運営について、どのように整理していく予定か。

答弁1(1) 平成26年度から3順目となり、期間・グループ分けなど再検討する。

質問1(2) 広く意見を聴く考えはあるのか。

答弁1(2) モニタリング実施などで対応と考える。

質問1(3) 施設運営管理の戦略やビジョン策定は。

答弁1(3) 調査・研究して検討したい。

質問2(1) 公共施設白書への取組はどうか。

答弁2(1) 総務省のソフトを活用し取組んでいるが、

処理施設系やインフラ資産については未だ計算はできていない。県の資産カルテも参考に考える。

質問2(2) 試算結果はいつ頃完成するのか。結果公表の目途はいつ頃か。公共施設の適正なあり方の検討はあるか。新規ハコもの整備は抑制しないのか。

答弁2(2) 完成と公表について、現時点で目途はたっていないが、あり方についても検討したい。新規ハコものについても実施計画に基づき取組んでいく。

質問3 中学給食実施に伴う新給食センターについて、建設についての財源は。運営管理費3.2億について財源はどう考えているのか。

答弁3 建設については、国の補助1.8億円、基金5億円、起債4.9億円、一般財源が12.7億円である。運営管理費は、3.2億円を一般財源で計上している。



あくていぶ21 森 喜代造 議員

- 1 本市の活性化について
 - (1) すずかフェスティバルについて
 - (2) 町おこしについて
- 2 公民館活動について
- 3 消防の査察体制について

質問1(1) 交通対策、熱中症対策と今後について。

答弁1(1) 会場道路を通行止めにし、交通警備員を配置させ、また、熱中症対策は地元の協力により、給水設備を設け休憩所も開設している。今後は、西部地域の「みどりの大地」で開催を予定している。

質問1(2) 市内外へ情報発信していく為、原付バイクの「ご当地ナンバー」の交付を考えてはどうか。

答弁1(2) 現在のナンバープレートは1枚約90円で無料交付である。今後、導入する場合1枚200円～300円で別途、金型作成費やデザイン費等300～400万円の経費が必要であり、市民にアンケート調査等をして問題点を整理し、効果等検討していきたい。

質問2 男性教室の普及促進について

答弁2 昨年度の男性教室は、8つの公民館で、8講座、延べ約600人の参加があり、本年度は10の公民館で12のサークル活動をしている。今後は、各地区公民館委員会へ呼び掛け、普及促進に努める。

質問3 本市の査察件数等現状について。

答弁3 先般、34施設の緊急査察を行った結果、17の施設に違反があり、後日、改善報告書を提出させ、再度、確認を行った。



開政クラブ 森田 英治 議員

- 1 給食について
- 2 地産地消推進計画について

質問1(1) 地場野菜の利用率向上対策について、状況と今後の取り組み内容は。また、給食への納入を希望する農家への情報提供方法や問合わせの対応は。

答弁1(1) JA鈴鹿、北勢卸売市場、納品業者団体等と地場野菜の利用率向上が進むよう協議している。農家への情報提供は、具体的な内容をホームページで確認できる方法を検討している。問合せ窓口は、教育委員会の担当が対応する。

質問1(2) 建設予定の給食センターの設備の内容はここまで決定したのか。他市の資料を検討したのか。

答弁1(2) 4月6日に設備の考え方を示した工事設計業務プロポーザル方式で公告し、業者の選定に入った。プロポーザルの検討委員会は、3回開催し合計7.5時間検討した。他市の給食センターの視察については、学校教育課の担当者が津市に視察に行ったが、検討委員会としては視察していない。他市の資料はホームページで調べたが、取り寄せてはいない。

質問2 地産地消推進計画に記載された4つの目標についての具体的な方策は。

答弁2 農産物の流通拡大にむけて、市場関係者や生産者団体と協議を始めている。今後しっかりと協議し、地産地消の推進を検討していく。また、新規就農者の支援も重要な課題であり、国の補助事業である新規就農総合支援事業を活用していきたい。